

1ねん学年だよ!!

平成30年7月4日(水) 第16号



その原因は《自分の中》に



先週おこなわれた期末テストも今週は次々に返されています。2回目の定期テスト、結果はどうですか？ 学校生活が進んだ分、中間テストよりテスト範囲も広くなったし、内容も難しくなったと思います。一般に期末テストは中間テストより平均点が下がることが多いのも事実です。しかし、点数が下がった原因のすべてを、テスト範囲・問題の難しさ・問題数の多さなどと考えるのは、学習の姿勢としては間違っているといわざるを得ません。



自分の思うような結果が得られなかったとき、誰でも「原因は自分にはない」と考えたくなるものです。しかし、うまくいかなかった原因を“自分の外”にばかり求めていると、結果的に自分自身の成長につながりません。なぜなら、私たちは“自分の外”にあるものを変えることができないからです。部活動の試合にたとえると、相手チームを弱くすることなど、私たちにはできません。これから試合に臨むというとき、私たちにできるのは、自分の技術や気持ちを高めることです。そして、もしも試合に負けてしまったら、「相手が強かったから」と考えるのではなく、「自分の技術や努力が足りなかったから」と考えるべきです。そうすることから、次の目標が明らかになり、次の練習内容が決まり、その練習によって自分が成長します。



このことをテストに置き換えてみると、キミたちがテスト問題を簡単にすることや、問題数を少なくすることはできません。キミたちにできるのは、自分の学力や気持ち(やる気)を高めることです。そして、もしもテストの点数が低かったら、「問題が難しかったから」と考えるのではなく、「自分の努力が足りなかったから」と考えるべきです。たとえば、テスト前の家庭学習の量は十分だったか・勉強方法は正しかったか・授業の準備やベル着など、授業に臨む姿勢は適切だったか・授業中は本当に集中していたか・分からないことをそのままにできなかったか・「これぐらいでいいだろう」と軽く考えていなかったかなど、原因を、ぜひ《自分の中》に求めてください。それでこそ、次のテストで良い結果が得られたとき、それは「問題が簡単だったから」ではなく、「自分自身が努力をしたから」と胸を張っていえるのです。



《課題》と《目標》を明らかに



7月に入り、いよいよ1学期も終盤にさしかかります。そこで、来週の11日(水)・12日(木)・13日(金)・17日(火)・18日(水)の午後には、学期末懇談会がおこなわれます。1学期の成績をもとに、学校生活の様子や学習の成果について、担任の先生とお話をします。また、授業中の様子、提出物や忘れ物などについては、各教科の先生からコメントをいただいているので、それもお話します。保護者の方からは、家庭での様子を聞かせていただきます。とはいえ、懇談会の主役はキミ自身です。先生と保護者の方が話しているのを、横で聞いているだけではいけません。キミたちからは、この機会に「1学期の反省」・「今後に残した課題」・「夏休みの目標」などを、自分の言葉ではっきりと語ってほしいと思います。そうしてオモテの記事に書いたように《自分の中》に原因を求め、「自分は次に何をどうするべきか」が明らかになる時間にしましょう。夏休みや2学期以降の生活に活かせる、有意義な懇談会にしてくれることを願っています。

夏休みオープン講座

堀江中学校では、夏休みの学習会を《オープン講座》と題して開催します。このオープン講座は、各教科の先生が講座(学習会)を企画・開催し、その受講者を募集するものです。ここでは、オープン講座申し込みの手順を説明しましょう。

①各講座の内容と日時の一覧表を見ながら自分が受講する講座を考える。

講座ごとに、内容も開催日時も違うので、自分の予定とも照らし合わせて考えます。

②申込用紙に必要事項を記入し、その講座を担当する先生に直接提出する。

1講座につき1枚の申込用紙が必要です。2つ以上の講座を受講したい人は、職員室へ用紙を取りに行きます。その講座を担当する先生に直接提出するのがポイントです。

どの講座も、受講を強制するものではないので、必ず受講しなければならないということはありません。だから、「自分で勉強する」、「塾の夏期講習がある」という人はそれでも構いません。ただ、何の対策も考えないまま、「勉強はイヤだ」などとしんどいことから逃げるように夏休みを過ごすのは本当に危険です。もちろん「夏休みの宿題」はありますが、それだけで学習を終えるのではなく、各自で1学期の復習や苦手な分野の克服が必要です。さあ、キミは《オープン講座》とどのように向き合いますか？

保護者のみなさまへ

期末テストが終わり、来週には学期末懇談会がおこなわれます。懇談の際には1学期の成績も出ているので、テスト結果と合わせて1学期の成果と課題を明らかにし、夏休み以降の生活を充実したものとしたいと思っています。上に書きました《オープン講座》という学習会に関しては、2日付でプリント(講座一覧表・申込用紙)を配布しました。ご家庭でも相談して、生徒本人と一緒に受講を考えてみてください。宿題・その他の学習・部活動・習い事など、子どもたちにとっても忙しい夏休みではありますが、悔いの残らない過ごし方ができるよう、みなさまのご協力をお願いいたします。

